



マイクロン、Great Place to Work®の アジア地域における「働きがいのある会社」に選出

July 28, 2021

アジア地域、2021年7月21日—Micron Technology, Inc. (Nasdaq: MU)は、Great Place to Work Institute (働きがいのある会社研究所)による評価で、テクノロジー業界のイノベーションを牽引するリーダー企業として、2021年版 [Best Workplaces in Asia™](#) (アジア地域における「働きがいのある会社」) に選出されたと発表しました。多様な従業員に対してクラス最高のエンゲージメント、報酬、福利厚生、トレーニング、成長機会を提供している企業を認定するこの調査において、マイクロンは今回初めてランクインしました。マイクロンは世界第4位の半導体企業で、革新的なメモリおよびストレージ製品を全世界に向けて提供しています。17カカ国に13の製造拠点と14のカスタマーラボを擁し、約4万人の従業員数を擁しています。

今回のアジア地域における「働きがいのある会社」の認定は、Great Place to Work®により先に発表された国別の調査で、中国、ドイツ、日本、イタリア、シンガポール、台湾にあるマイクロンの各拠点がそれぞれ、各国におけるBest Workplacesに選出された結果に続くものです。

マイクロンのシニアバイスプレジデント 兼 最高人材責任者のエイプリル・アーンゼンは「昨年7月から継続して[マイクロンが獲得してきた数々のGreat Place to Workの認定](#)は、従業員の成長と心身の健康、社内におけるダイバーシティ(多様性)、イコーリティー(平等性)、インクルージョン(包括性)の文化の推進に対してマイクロンが一貫した取り組みを展開してきたことによる成果です。マイクロンの成長は、すべての従業員によって支えられています。今年このランキングに選出されたことを誇りに感じると同時に、調査に参加したチームメンバーからのフィードバックを謙虚に尊重したいと思います」と述べています。

マイクロンは、「人材」「イノベーション」「粘り強さ」「コラボレーション」「顧客重視」を企業の価値観として掲げています。これらの価値観はマイクロンの事業運営の基盤となっており、また、創造性とすべての人を尊重するという企業文化にも貢献しています。

世界中の職場をランキング形式で評価するGreat Place to Workは、アジアおよび中東の16カ国にわたり[330万人を超える従業員を対象にアンケート調査](#)を行い、信頼性、イノベーション、企業価値、リーダーシップの面から従業員体験を評価します。アジア地域における「働きがいのある会社」の認定には、Great Place to Work's Best Workplacesの国別調査で、アジア全体を通じて各国が上位にランクインする必要があります。

また企業は、個人の特性や職務に関係なく、全従業員に対して包括的で、一人ひとりの能力を最大限に引き出す「For All」の職場環境を提供できているかという点についても評価されます。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、雇用側と従業員双方にとって、心身の健康がより重要な関心事項にもなりました。

アジア地域における「働きがいのある会社」にランクインした企業は、国別ランキングにとどまった企業と比較して平均で10%高いスコアを示しています。国別ランキングで認定された企業も、最高と認められる職場であるため、それを考慮するとアジア地域における「働きがいのある会社」にランクインした企業はさらにその上を行く高い水準を達成していることとなります。アジア地域における「働きがいのある会社」に選出された企業は、従業員レポートの以下の項目で15%高いスコアを示しました。

- 経営部門の意思決定に、従業員の意見が反映されていると感じる
- 特別な独自の福利厚生制度を受けることができる
- 組織の利益が公正に分配されている

アジア地域における「働きがいのある会社」のランキングは、こちらで発表されています。https://hatarakigai.info/news/2021/0720_301.html（日本語）

<https://www.greatplacetowork.com/asia-2021>（英語）

アジア地域における「働きがいのある会社」の選考基準

対象となる企業は、2020年から2021年前半にかけて大中華圏（中国、香港、台湾を含む）、インド、日本、フィリピン、カタール、サウジアラビア、シンガポール、韓国、スリランカ、アラブ首長国連邦の1か国以上で「働きがいのある会社」として選出された、各地域で認められる優良企業である必要があります。

企業は規模別に、中小企業（従業員数10～499人）、大企業（従業員数500人以上）、グローバル企業の3部門でランキングされます。グローバル企業部門では、地域内の国々で行っている働きやすい職場環境作りの取り組みも評価の対象となります。また、アジアと中東の2か国以上でランクインしている企業でなければならず、世界全体で1,000人以上の従業員を擁し、そのうち40%（または5,000人）以上が本社のある国以外で勤務していることが条件となります。

Micron Technology, Inc.について

マイクロンは、情報活用のあり方を変革し、すべての人々の生活を豊かにするために、革新的なメモリおよびストレージソリューションを提供するリーディングカンパニーです。顧客第一主義を貫き、テクノロジーの最前線でリーダーシップを発揮し続け、洗練された製造技術と事業運営を妥協なく追求するマイクロンの製品ポートフォリオは、DRAM、NAND、NORの各種メモリからストレージ製品まで多岐にわたり、Micron®またはCrucial®のブランドを冠した高性能な製品を多数展開しています。マイクロンで生まれた数々のイノベーションは、データの活用を加速すると同時に、人工知能や5Gといった最先端分野の進歩の基盤として、データセンターからインテリジェントエッジ、さらにはクライアントコンピューターとモバイルをまたいだユーザーエクスペリエンスまで、さまざまな事業機会を新たに生み出し続けています。Micron Technology, Inc. (Nasdaq: MU)に関する詳細は、micron.comをご覧ください。

©2021 Micron Technology, Inc. All rights reserved. 情報、製品および仕様は予告なく変更される場合があります。マイクロン、マイクロンのロゴ、およびその他のすべてのマイクロンの商標はMicron Technology, Inc.に帰属します。他のすべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。